



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月8日 東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所  
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 容造  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理財務部長 (氏名) 山下 史生 (TEL) 03-3603-1149  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	11,039	△0.1	42	—	99	6.6	△37	—
26年12月期第1四半期	11,046	3.8	△6	—	92	△72.5	42	△78.5

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 825百万円(—%) 26年12月期第1四半期 △262百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	△0.36	—
26年12月期第1四半期	0.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	47,592	22,411	47.0
26年12月期	47,443	21,374	45.0

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 22,380百万円 26年12月期 21,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	—	—	3.00	3.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	4.6	150	76.5	250	6.8	100	△13.8	0.97
通期	48,200	6.2	970	569.0	1,110	217.1	570	165.1	5.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	103,068,954株	26年12月期	103,068,954株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	87,018株	26年12月期	87,018株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	102,981,936株	26年12月期1Q	102,982,989株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年3月31日）における我が国経済は、政府・日銀による経済政策や金融政策により株価が堅調に推移するなど景気回復の兆しが見られたものの、新興国における経済成長の減速等が懸念され、依然として不透明な状況が続いております。

当油脂加工業界におきましては、消費増税等の影響により消費が伸び悩むなか、円安の影響で原材料価格をはじめとする様々なコストが上昇しており、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、市場ニーズを的確に捉えた製品開発と販売活動を継続するとともに生産体制の効率化とコスト削減等の業務改善活動を推し進め、収益の確保に努めました。

この結果、売上高は110億3千9百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は4千2百万円（前年同期は営業損失6百万円）、経常利益は9千9百万円（前年同期比6.6%増）、四半期純損失は3千7百万円（前年同期は四半期純利益4千2百万円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### ① 食品事業

食品事業につきましては、円安の影響に伴う食品の相次ぐ値上げにより、消費者の買い控えが強まる厳しい状況のなか、主要需要先である製パン業界、製菓業界、即席麺業界向けにマーガリン、ショートニング等の主力製品の拡販に全力を挙げて取り組むとともに、ホイップクリームやポンドマーガリン等の高付加価値製品の拡販に努めた結果、売上高は78億8千8百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は1億3千2百万円（前年同期比71.8%増）となりました。

#### ② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、脂肪酸やグリセリンの販売が輸出の増加等により堅調に推移いたしました。界面活性剤製品につきましても、紙パルプ分野の家庭紙用薬剤や環境改善関連分野の飛灰用重金属処理剤の販売が伸びましたが、化粧品関連製品が顧客の需要減少等により伸び悩み、損益面においても原材料価格の高騰の影響で厳しい状況で推移いたしました。

その結果、売上高は31億1千2百万円（前年同期比2.9%減）、営業損失は1億7百万円（前年同期は営業損失1億円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億4千8百万円増の475億9千2百万円となりました。主な増加は原材料及び貯蔵品5億6千1百万円、機械装置及び運搬具（純額）2億1千8百万円、有形固定資産のその他（純額）2億8千3百万円、投資有価証券11億1千万円、退職給付に係る資産3億9千5百万円であり、主な減少は現金及び預金10億5百万円、受取手形及び売掛金14億6千3百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ8億8千7百万円減の251億8千1百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金8億2千6百万円、退職給付に係る負債6億7千7百万円であり、主な増加は繰延税金負債6億9千9百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ10億3千6百万円増の224億1千1百万円となりました。主な増加は利益剰余金1億7千3百万円、その他有価証券評価差額金8億4千6百万円であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の45.0%から47.0%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の業績予想につきましては、平成27年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が392百万円増加、退職給付に係る負債が414百万円減少し、利益剰余金が519百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,064	4,058
受取手形及び売掛金	13,229	11,766
商品及び製品	2,292	2,197
仕掛品	518	543
原材料及び貯蔵品	2,072	2,633
その他	484	639
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	23,657	21,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,103	4,067
機械装置及び運搬具(純額)	3,446	3,664
土地	5,327	5,327
その他(純額)	873	1,157
有形固定資産合計	13,750	14,216
無形固定資産		
その他	192	196
無形固定資産合計	192	196
投資その他の資産		
投資有価証券	7,952	9,063
退職給付に係る資産	1,673	2,068
その他	236	228
貸倒引当金	△19	△15
投資その他の資産合計	9,842	11,344
固定資産合計	23,785	25,757
資産合計	47,443	47,592

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,101	9,274
短期借入金	2,975	2,975
1年内返済予定の長期借入金	1,122	1,171
未払法人税等	40	26
その他の引当金	7	10
その他	2,176	2,211
流動負債合計	16,423	15,669
固定負債		
長期借入金	5,668	5,493
退職給付に係る負債	3,023	2,345
役員退職慰労引当金	503	514
その他	449	1,157
固定負債合計	9,644	9,511
負債合計	26,068	25,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	4,604	4,777
自己株式	△23	△23
株主資本合計	19,087	19,260
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,722	2,568
退職給付に係る調整累計額	534	551
その他の包括利益累計額合計	2,257	3,119
少数株主持分	30	30
純資産合計	21,374	22,411
負債純資産合計	47,443	47,592



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	11,046	11,039
売上原価	9,541	9,524
売上総利益	1,504	1,514
販売費及び一般管理費	1,511	1,472
営業利益又は営業損失(△)	△6	42
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	102	53
持分法による投資利益	28	-
補助金収入	-	23
その他	17	16
営業外収益合計	149	94
営業外費用		
支払利息	44	30
持分法による投資損失	-	2
その他	5	5
営業外費用合計	50	37
経常利益	92	99
特別損失		
有形固定資産除却損	15	54
特別損失合計	15	54
税金等調整前四半期純利益	77	44
法人税、住民税及び事業税	6	13
法人税等調整額	29	68
法人税等合計	36	81
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	40	△37
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	42	△37

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	40	△37
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△303	844
退職給付に係る調整額	-	16
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	△303	862
四半期包括利益	△262	825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△260	825
少数株主に係る四半期包括利益	△2	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間の期首より、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、期首の利益剰余金が519百万円増加しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,784	3,204	10,989	57	11,046	—	11,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	—	25	35	61	△61	—
計	7,810	3,204	11,015	92	11,108	△61	11,046
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	77	△100	△22	16	△6	—	△6

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,888	3,112	11,001	37	11,039	—	11,039
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	—	29	35	65	△65	—
計	7,918	3,112	11,031	73	11,104	△65	11,039
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	132	△107	25	16	42	—	42

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。